

8:55~9:00

開会式

会長 北野 育郎(新須磨病院 創傷治療センター・外科)

9:00~10:00

教育講演 1

座長:辻 依子(新須磨病院 形成外科・創傷治療センター)

共催:ケーシーアイ株式会社

EL1 CLTIの治療 –最先端治療と限界–

大浦 紀彦

杏林大学 医学部 形成外科

10:00~11:30

会長企画

令和時代のPodiatry ~ 3人のキクチが日本の現状を語る~

座長:寺師 浩人(神戸大学 医学部 形成外科学教室)

長崎 和仁(下北沢病院 血管外科)

1 重症虚血肢における診療の実状と本音

菊地 信介

旭川医科大学 外科学講座 血管外科

2 菊池守が令和の足病専門病院と足を取り巻く社会を語る

菊池 守

下北沢病院 形成外科

3 免荷療法の重要性と現状と課題 ~本邦における免荷療法の確立を目指して~

菊池 恭太

下北沢病院 足病総合センター

LS1-1 治らない足をどう治す？ ～ Cure ～

元村 尚嗣

大阪市立大学 大学院医学研究科 形成外科学

LS1-2 治した足をどう守る？ ～ Care ～

綾部 忍

八尾徳洲会総合病院 形成外科・創傷ケアセンター

12:50～13:50 **指定演題**

座長：澁谷 卓（大阪大学大学院 医学系研究科 心臓血管外科）

CLI の patient-centered treatment goal を考える ー統計データを鵜呑みにするなー

○辻 義彦¹⁾、北野 育郎¹⁾、辻 依子²⁾

¹⁾新須磨病院 外科、²⁾新須磨病院 形成外科

13:50～15:20 **ワークショップ**

ケースから考える Diabetic Foot に対する Surgical Off-Loading ～創傷治癒のために機能損失はどこまで許容できるのか～

座長：李家 中豪（南カリフォルニアメソジスト病院・株式会社ミレニアメディカル）

門野 邦彦（南奈良総合医療センター 整形外科）

菊池 守（下北沢病院 形成外科）

1 菊池 恭太

下北沢病院 足病総合センター

2 綾部 忍

八尾徳洲会総合病院 形成外科・創傷ケアセンター

3 門野 邦彦

南奈良総合医療センター 整形外科

コメンテーター：寺部 雄太（東京西徳洲会病院）

平尾 眞（大阪大学大学院医学研究科 整形外科）

SS1 透析患者に対するフットケア・足病治療

日高 寿美

湘南鎌倉総合病院 腎臓病総合医療センター 腎移植内科

16:40～18:10 パネルディスカッション

多職種連携

座長：辻 依子（新須磨病院 形成外科・創傷治療センター）

白石 夕起子（兵庫医療大学 看護学部）

PD1 透析クリニックにおけるフットケアの取り組み

山本 裕美

しもかどクリニック

PD2 地域訪問における足潰瘍ケアへの取り組み

間宮 直子

大阪府済生会吹田病院

PD3 当院における CLI 入院患者の創傷管理

中村 泉美

関西労災病院 循環器内科

PD4 糖尿病足潰瘍における足趾、足部切断術後に対する理学療法の有用性

見川 隆三

新須磨病院 リハビリテーション科

PD5 下肢潰瘍患者における退院支援 患者の生き方を尊重しつつ治療効果を継続できる支援とは

藤本 加奈子

新須磨病院 地域医療相談センター

18:10～18:15 閉会式

会長 北野 育郎（医療法人社団慈恵会 新須磨病院 創傷治療センター・外科）

9:00~9:50

一般演題 1

座長：福岡 正人（社会医療法人 製鉄記念広畑病院 血管外科）
森本 喜久（北播磨総合医療センター 心臓血管外科）

1 下肢に播種性皮膚 *Mycobacterium chelonae* 感染症をみとめた1例

○武田 幸大¹⁾、辻 依子¹⁾、吉本 志帆¹⁾、西尾 優志²⁾

¹⁾新須磨病院 形成外科・創傷治療センター、²⁾高砂市民病院 形成外科

2 長期の保存的加療により創治癒が得られた血行再建が奏功しない虚血肢の3例

○近藤 千紗¹⁾、小熊 孝¹⁾、徳原 里佳¹⁾、岡本 貴子²⁾

¹⁾神戸市立西神戸医療センター、²⁾兵庫県立淡路医療センター

3 高齢者静脈うっ滞性潰瘍に対する当院における治療戦略

○濱口 真里¹⁾、杉本 貴樹²⁾、高橋 宏明²⁾、後竹 康子²⁾、河本 達也²⁾

¹⁾神戸大学医学部附属病院、²⁾兵庫県立淡路医療センター

4 治療に難渋した verrucous carcinoma の1例

○羽多野 隆治、藤川 平四朗、前田 周作、出口 綾香、上田 真帆、延山 文美、渡辺 瑛介、
入潮 実季、森川 周至、元村 尚嗣、

大阪市立大学大学院医学研究科 形成外科学

5 母趾足底に生じた痛風結節の1例

○梶田 智、最上 裕之

兵庫県立姫路循環器病センター 形成外科

9:50~10:40

一般演題 2

座長：杉本 貴樹（兵庫県立淡路医療センター）
中村 隆（大阪労災病院 末梢血管外科）

6 心疾患を合併した重症虚血肢患者の予後検討

○森本 喜久¹⁾、山田 章貴¹⁾、藤井 美樹²⁾、山脇 康平³⁾、津田 成康³⁾、宮本 直和⁴⁾、
吉岡 剛¹⁾、林 知子¹⁾、井澤 直人¹⁾、河野 敦則¹⁾、顔 邦男¹⁾

¹⁾北播磨総合医療センター 心臓血管外科、²⁾同 形成外科、³⁾同 循環器内科、⁴⁾同 放射線科

7 VIABAHN 留置部での大腿切断を余儀なくされた一例

○最上 裕之、梶田 智

兵庫県立姫路循環器病センター 形成外科

8 F-BKPA バイパス術後創部感染に長期治療を要した重症下肢虚血の一例

○佐藤 雅信¹⁾、藤本 将人¹⁾、小野 公誉¹⁾、尾崎 喜就¹⁾、脇田 昇¹⁾、橋本 真哉²⁾、大塚 晴彦²⁾、皿山 泰子²⁾

¹⁾ 神戸労災病院 心臓血管外科、²⁾ 神戸労災病院 皮膚科

9 強皮症患者の感染合併重症虚血肢に対して、EVT と坐骨神経ブロックにより救肢できた一例

○井上 琢海、黒田 浩史、濱名 智世、小田島 進、藤本 恒、羽溪 優、岩崎 正道、岡本 浩、奥田 正則、林 孝俊

兵庫県立淡路医療センター 足のきず総合治療センター 循環器内科

10 足部潰瘍に対して血管内治療および外科的血行再建術を行うも不成功に終わった一例

○宮本 直和¹⁾、山脇 康平²⁾、山田 章貴³⁾、藤井 美樹⁴⁾、津田 成康²⁾、山田 慎一郎²⁾、富田 優¹⁾、顔 邦男³⁾、栗野 孝次郎²⁾、杉本 幸司⁵⁾

¹⁾ 北播磨総合医療センター 放射線診断科、²⁾ 北播磨総合医療センター 循環器内科、

³⁾ 北播磨総合医療センター 心臓血管外科、⁴⁾ 北播磨総合医療センター 形成外科、

⁵⁾ 神戸大学 放射線診断・IVR 科

10:50～11:30 一般演題 3

座長：池田 清子（神戸市看護大学）

溝端 美貴（独立行政法人大阪労災病院）

11 当院での看護師によるフットケア外来の紹介

○横山 輝美¹⁾、稲葉 真佐美¹⁾、西山 須美子¹⁾、横山 美香¹⁾、黒井 浩代¹⁾、森 香織¹⁾、木下 昌美¹⁾、原 賢太²⁾、藤井 美樹³⁾

¹⁾ 北播磨総合医療センター 看護部フットケアチーム、²⁾ 北播磨総合医療センター 糖尿病・内分泌内科、

³⁾ 北播磨総合医療センター 形成外科・重症虚血肢センター

12 重症下肢虚血患者におけるフットケアアセスメントシートの活用

○舟津 順子¹⁾、辻 依子²⁾

¹⁾ 新須磨病院 看護部、²⁾ 須磨病院 形成外科・創傷治療センター

13 集学的治療を望まない超高齢透析患者の処置へのジレンマ

○下田 裕子¹⁾、野澤 裕子¹⁾、土居 恭子¹⁾、北坂 美樹子¹⁾、樫本 美穂¹⁾、門口 啓²⁾

¹⁾ 顕修会 すずらん病院 看護部、²⁾ 顕修会 すずらん病院 腎臓内科

14 フットケア外来患者が抱える足のセルフケア問題とケアの実際

○森田 真麻、江尻 加奈子

大阪市立大学医学部附属病院 看護部

LS2-1 慢性重症下肢虚血に対する血管再生治療の現状と今後の展望について

藤田 靖之

公益財団法人 神戸医療産業都市推進機構

LS2-2 変わりゆく下肢血管病とその治療法：GVG guidelines and future direction

東 信良

国立大学法人 旭川医科大学 外科学講座 血管・呼吸・腫瘍病態外科学分野

13:30~14:10 **一般演題 4**

座長：元村 尚嗣（大阪市立大学大学院医学研究科形成外科学）

梶田 智（兵庫県立姫路循環器病センター 形成外科）

15 多剤長期投与を行っていた CLI 患者に生じた中毒性表皮壊死症（TEN）の 1 例

○橋本 真哉、大塚 晴彦、皿山 泰子、藤本 将人、小野 公誉、脇田 昇

神戸労災病院 皮膚科

16 硬膜下膿瘍と糖尿病性足壊疽の合併に対して集学的治療を行い救命・救肢しえた 1 例

○小倉 明人、政岡 浩輔、青木 大地、川北 育子

製鉄記念広畑病院 形成外科

17 多発分節的両下肢閉塞性動脈病変を認める右全足趾壊疽の治療経験

○長谷川 泰子¹⁾、大澤 沙由理¹⁾、野村 正¹⁾、橋川 和信¹⁾、寺師 浩人¹⁾、築山 義朗²⁾、
孟 順³⁾、邊見 宗一郎³⁾、畑 陽介⁴⁾、飯田 修⁴⁾

¹⁾ 神戸大学大学院医学研究科 形成外科学、²⁾ 神戸大学大学院医学研究科 内科学講座・循環器内科学分野、

³⁾ 神戸大学医学部附属病院 心臓血管外科、⁴⁾ 関西労災病院 循環器内科

18 短下肢装具を用いて足底潰瘍が治癒した一症例

忠岡 太聖

日本フットケアサービス株式会社

14:20～15:20 **教育講演 2**

地域連携において透析患者の足を守るために必要なこと！

座長：吉川 公彦（奈良県立医科大学附属病院 放射線・核医学科 IVR センター）

共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社

1 日本下肢救済足病学会救済認定師の循環器内科医の立場より

木村 雅喜

京都第一赤十字病院 心臓センター 循環器内科

2 日本下肢救済足病学会救済認定師の臨床検査技師の立場より

北原 麻紀

桃仁会病院 超音波検査室

15:30～16:30 **スイーツセミナー 2**

座長：脇田 昇（神戸労災病院 心臓血管外科）

共催：カーディナルヘルスジャパン

SS2-1 当院における重症虚血肢患者に対する取り組み ～循環器内科の視点から～

○辻村 卓也、飯田 修、浅井 光俊、増田 正晴、岡本 慎、石原 隆行、南都 清範、
神田 貴史、奥野 翔太、松田 祥宏、畑 陽介、上松 弘幸、佐藤 由季、川浪 翔大、
菅江 宏樹、中尾 匠、真野 敏昭

関西労災病院 循環器内科

SS2-2 創傷血流維持を大切にした CLI 患者管理 ～診療看護師の視点から～

○中村 泉美、飯田 修、浅井 光俊、増田 正晴、岡本 慎、石原 隆行、南都 清範、
神田 貴史、辻村 卓也、奥野 翔太、松田 祥宏、畑 陽介、上松 弘幸、佐藤 由季、
中尾 匠、真野 敏昭

関西労災病院 循環器内科

19 低～中活動のサイム切断患者に対する義足デザイン

- 藤本 和希¹⁾、梶田 智²⁾、佐野 太一¹⁾、宮本 章尋¹⁾、小西 克浩¹⁾
¹⁾ 株式会社 澤村義肢製作所、²⁾ 兵庫県立姫路循環器病センター

20 ドイツにおける靴型装具支給基準に準じた製作例と症例報告

- 中井 要介¹⁾、猪瀬 多恵子¹⁾、齊藤 洸太²⁾、菊池 守³⁾、富田 益臣⁴⁾、菊池 恭太⁵⁾、
長崎 和仁⁶⁾
¹⁾ 株式会社マイスター靴工房 KAJIYA、²⁾ 株式会社マイスター靴工房 KAJIYA 神戸支店、
³⁾ 下北沢病院 形成外科、⁴⁾ 下北沢病院 糖尿病内科、⁵⁾ 下北沢病院 整形外科、⁶⁾ 下北沢病院 血管外科

21 大腿切断者に対して NU-flexSIS Socket を用いた症例の報告

- 名和 大輔、大平 吉夫
日本フットケアサービス株式会社

22 床上安静時期より積極的に理学療法を行い立位獲得に至った、CLI の一症例

- 山端 大樹^{1,2)}、北村 和也、^{1,2)}、林 知子^{1,3)}、吉岡 剛^{1,3)}、津田 成康^{1,4)}、山脇 康平^{1,4)}、
藤井 美樹^{1,3)}、宮本 直和^{1,3)}、山田 章貴^{1,6)}
¹⁾ 北播磨総合医療センター 重症虚血肢センター、²⁾ 北播磨総合医療センター リハビリテーション室、
³⁾ 北播磨総合医療センター 形成外科、⁴⁾ 北播磨総合医療センター 循環器内科、
⁵⁾ 北播磨総合医療センター 放射線診断科、⁶⁾ 北播磨総合医療センター 心臓血管外科

23 下肢閉塞性動脈硬化症の跛行強度の違いが運動療法の効果に与える影響

- 小椋 雅也^{1,5)}、中川 雅之²⁾、塚越 享^{1,5)}、柳本 佐知子^{1,5)}、北村 和也^{1,5)}、津田 成康^{3,5)}、
平石 真奈^{3,5)}、山脇 康平^{3,5)}、藤井 美樹^{4,5)}、栗野 孝次郎^{3,5)}
¹⁾ 北播磨総合医療センター リハビリテーション室、²⁾ 神戸市立西神戸医療センター 循環器内科、
³⁾ 北播磨総合医療センター 循環器内科、⁴⁾ 北播磨総合医療センター 形成外科、
⁵⁾ 北播磨総合医療センター 重症虚血肢センター

9:30~11:00 **ハンズオンセミナー 1**

共催：アルケア株式会社

糖尿病足腫瘍に対する免荷療法のススメ

綾部 忍 (八尾徳洲会総合病院 形成外科・創傷ケアセンター)

中屋 貴子 (国立循環器病研究センター 看護部)

小田 純生 (日本フットケアサービス株式会社)

治癒しにくい糖尿病足底潰瘍と免荷療法について、その必要性・有用性を皆様とともに学び、如何にして患者さまが治療に参画できるようにするか、指導のコツを知り、免荷法の実際をご体験いただく場にしたいと考えております。

13:00~15:00 **ハンズオンセミナー 2**

共催：日本フットケアサービス株式会社
公益財団法人 日本二分脊椎・水頭症研究振興財団

足(そく)実践!!

コメディカルスタッフからはじまる・・・

足底胼胝の除圧方法と日常ケアに必要な足部の機能改善の工夫

山口 篤史 (日本フットケアサービス株式会社)

山川 亮 (新須磨病院 リハビリテーション科)

足の小さな傷から足を失いたくありません。通常の日常生活を送ってもらうには“歩く生活”が基本です。見逃さないで足の小さなサイン。胼胝の原因は？足の特徴と足底にかかる圧バランスがどのようになっているのか足圧計を利用して見てもらいます。また歩き方を知り、日常ケアに必要な足の機能改善(ストレッチ方法など)を是非、体験してみてください。

明日への一歩が大きくかわります。